

# 働くよるこび

CHOFUSHI SILVER JINZAI CENTER

第154号

## 《会員数》

(平成31年3月1日現在)

男 …………… 1,046名

女 …………… 589名


計 …………… 1,635名

平成31年4月発行

発行者：川村 信介

調布市小島町3-87-4

TEL.042-487-9375

 公益社団法人 調布市シルバー人材センター



技能・民間群

職群班グループ会議出席の皆さん



家事・作業群



管理・公共群

調布市シルバー人材センター

検索

<http://www.chofu-sc.or.jp>





特集



サポート  
サービス班  
熊谷 四朗

就業先では、個人宅の室内清掃などをしています。仕事を始めた頃は他人のお宅なので、よく間取りなど気になることがありましたが、今は黙々と取り組み、予定より早い時間でできるようになりました。月並みではありますが、自分に合う仕事を適切な時間で肩の力を抜いて取り組むことが一番です。



西部清掃班  
新井田 幸子

午前中から仕事をするので、日々の行動が計画的になり、リズムある生活を送れていることは、シルバーで就業して良かったことです。アパート清掃をしています。住居者の方々と挨拶を繰り返すうち、近隣も含めてゴミの分別に対する意識が変わってきれいになり、助かっています。引き受けた仕事は責任をもつて行うことを心がけています。



児童館班  
斉田 清

シルバーに入会して、自分より年配の方が多く仕事をしていることに、新鮮な驚きを持ちましたが、振り返ると、私もいつの間にか多くの人達と接する機会が増えたなど感じています。

児童館では、子供たちと接し会話などを楽しんでいると共に、素直で明るく元気に巣立ってくれることを願っています。



公共施設  
管理(屋内)班  
井介 邦子

今日も「慌てず焦らずに」と家を出ます。家族の理解もあり私自身健康で欠勤もなく続けられたことが、現在に繋がっているのではないかと思います。仕事をスムーズに進めるには就業仲間との連携プレーの大切さを痛感し、失敗した際には「皆お互いさまよ」の言葉でホッとすることがあります。



中部家事  
援助班  
若井 薫

私は人とコミュニケーションをとることが苦手でしたが、訪問するお宅の先方で笑顔で迎えてくださり、お暇する際は「一週間が待ち遠しい」と嬉しいお言葉をかけていただき、人さまとのふれあいの大切さを教えていただきました。

人生の最終章にこんなにも充実したハッピーな日々を過ごさせていただけに、事に心から感謝しています。

私のシルバー活動 平成の最後に



植木(B)班  
沖田 弘二

元々自然が好きで、偶然植木班に入ることができ技術的体力的には大変ですが、植木に対して色々知識が増え、こんな楽しいことはありません。

仕事柄、一年周期で同じお客さま宅に行くので、前に会ったお父さんが成長していく姿を見る楽しみや、突然家が無くなっていた時の驚きと、時の流れを感じています。



有料駐輪場  
調布南・バイク班  
遠藤 学

シルバーで働いてみて、お互いに助け合う心がけが自分のためになることに気づかされました。

仲間と一緒に働ける喜びを味わい、色々な経験者と逢うことができたため、新たな生きざまを知ることがあり楽しい日々です。

人生これから先が長い、健康維持のために働き続け、地域のボランティア行事に参加しドンドン外へ出よう。



スーパー  
ストア班  
新国 弘明

仕事先のスーパーに来られるお客さまに「いつも若々しくしてお元気ですね」と声をかけていただき、シルバーで働いて良かったと思っています。

八十代の仲間たちが、出勤日や時間を間違えることなく元気に出社して働いている姿を見ることが、良い刺激を受けています。

仕事先は、若い上司ばかりなので、過去のキャリアやプライドは捨て、決め事は守り、返事もはつきりすると、信頼関係を築け仕事もしやすい環境づくりができます。

## 役員の選任に向けて

現在の理事・監事の任期は平成31年6月の定時総会をもって満了となります。新理事・監事の選考に向けて、理事・監事選考規程に基づき推薦及び届出の具体的な手続きが決まりましたのでお知らせします。

### 選考方法

推薦のあった方の中から、理事会において、候補者を決定し、総会の承認を得るものとする。

### 1 候補者の推薦方法

① 会員はどなたでも候補者になることができます。理事の定数は3名から10名以内、監事の定数は2名以内ですが、候補者に定数はありません。  
② 正会員の中から適任とされる者を正会員一人につき一人を推薦することができます。  
③ 候補者となるには、理事の場合は会員5人以上の推薦人（正会員）、監事の場合は会員1人

以上の推薦人が必要となります。

④ 推薦書（理事・監事候補者推薦書第1号様式）は会長に提出します。

2 推薦書や規程等に関する問い合わせ

① 推薦等の規程に関する問い合わせは、センター事務局までお願いいたします。

② 推薦書はセンター事務局に用意しています。

### 3 推薦等のスケジュール

候補者の推薦書の提出の締切日は平成31年4月26日（金）です。

## 第70回定時総会

日時 6月14日（金）午後1時30分  
場所 グリーンホール（大ホール）  
※ぜひ、ご出席願います。



## 郷土ヒストリア ⑤

### 深大寺水車館の展示

緑豊かな深大寺の一角に、「深大寺水車館」があります。展示されている水車は、湧水でコットンコットンまわり、今も穀物を粉に挽いたり、精白（実の薄皮をとる）したりすることが出来ます。調布では、長い間、ソバ、ムギ、アワ、キビなどが栽培され、主食にしてきました。ソバの実は、白などの硬いものに打ちつけてとりまます。アワ、キビも手や足でもむだけで簡単に粒が落とせます。そして、「フルイ」などで選別し、水車で製粉、精白することで、ご飯に炊いたり、餅、ダンゴにしたりして食べられます。現在、これらの穀物は健康面でもさまざまに評価され、再び身近な食物になっています。

水車は一分間に八回ぐらいまわる速さが、おいしい粉や風味ある食物に仕上げるのに適していると伝えられてきました。敷地にある「展示回廊」には、長年農家の仕



晩秋の深大寺水車館

事に使われ、くらしの知恵が詰まった農具も展示されています。実際に手回しの「粉ひき臼」を使い、こどもたちに粉ひきをしてもらうと、「いいソバの香りがしてきた」とか、「むかしは時間がかかっていたんだっただけ、おいしい粉がとれるんだね」といった感想を語ってくれます。きつと、ちり取り形の「箕」などを使い、風力で実と殻を分ける作業をすれば喜ばれることでしょう。稔りの秋と、空気が乾き、挽いた粉の保存がきく一、二月は水車の活躍する時季です。ぜひ皆さまのご利用をおまちしております。

（調布市郷土博物館 関口）

### 総務部会だより

#### ★地域デビュー講座へ参加

～楽しもう調布

踏みだそう第一歩

調布市が主催する『色々な趣味や特技をお持ちの方、ボランティア活動について、一緒に考えてみませんか！趣味を活かしてちよつと社会貢献、そんなあなたの第一歩を応援します。』をテーマにした講座が2月1日(金)に行われ、参加8団体の一つとして、シルバー人材センターの活動を「生きがいを得るための就業」として紹介させていただきました。

#### ★福祉デビュー講座へ参加

調布市社会福祉協議会が主催する福祉デビュー講座が2月17日(日)に開催されました。シルバー人材センターも事業者として参加し、福祉に関心のある参加者にシルバーでの仕事をアピールしました。私たちの心掛け次第で、日頃の仕事の中で、ハンディキャップのある方達へのサポートが可能と感じました。

#### ★全地区委員会

日時 4月24日(水)午後2時開始  
会場 文化会館たづくり8階  
映像シアター

議事 委嘱状交付、地区委員の役割、普及啓発活動、他

※地区委員の皆さんは、ご出席願います。

### 事業部会だより

#### ★職群班グループ会議を開催

～楽しく働くために～

各職群班のリーダーの皆さんが一同に会し、安全管理面でのヒヤリ・ハット等の具体事例や事故防止の意見交換を行い、健康で楽しく働く知恵や情報を共有しました。3グループ毎に46名のリーダーが出席、理事会の意志伝達、連携強化課題の抽出解決などの目的を話し合いました。

ご意見の概要を紹介します。

☆駐輪場、展示室では子どもの走り回りに気をつかう。親の躰が問題だが世情の変わりようもある。

☆塗装、植木は足元の確認に注意。

又、一人作業は絶対しない。

☆小学校は階段、自転車、時間に余裕の三点を重要事項にしていく。

☆家事援助、サポートは階段段差

介護老人、認知症に注意。

☆除草清掃は発注先との確認が肝要。去年の夏は猛暑できつい仕事だった。給水をこまめに行う等暑さ対策が大切だ。

☆配布では、ポストばかり見ない足元と犬にも注意する。

各班とも自転車の怪我に気を使います。就業人員の迅速な補充にご苦労されています。様々な職場のご意見や情報を今後の対策に生かして行きます。

#### ★職群班リーダー会議

日時 4月16日(火)午後2時開始  
会場 文化会館たづくり8階  
映像シアター

議事 リーダーの役割、事業計画、安全就業、他

※リーダーの皆さんは、ご出席願います。

#### ★発注者満足度調査

平成30年度「民間事業所」を対象にした仕事への取組みや態度、結果などへのお客様の意見の概要です。シルバーの一生懸命な姿勢、丁寧な接遇、責任感に感謝。お体に気を付けて続けて下さいとのご意見の一方、笑顔で接客を、休憩の取り方や仕事中の携帯操作への苦言や、定期的に情報交換しましょう等の提案もいただいております。個別確認、改善して行きます。

#### 調査結果

調査対象	対象数	回答数	回答率
	206	121	59%

##### ①就業態度

(仕事への意欲・仕事ぶり・立ち振るまい)について



##### ②接遇態度

(言葉づかい・服装など身だしなみ)について



##### ③就業内容(実務)

(仕事の仕上がりはいかがでしょうか)





# 就業のよろこび (98)

## 学校の安全を守って



中学校班  
鈴木 直文

ちょうど70歳になり、何か社会参加ができることがないかな?と思っていた時、シルバー人材センターに出会い入会しました。

入会説明会に参加し、いろいろな仕事があることを知り、タイミングよく今の中学校班の仕事に出会いました。

中学校班の学校管理業務は、主に放課後の戸締りと火の用心の見回りです。幸い今まで大きな事件に会ったことはありません。

就業当初は、セコムのパネル入力等慣れるまで7回も研修を受け、自分には無理かなと不安でしたが、それにも慣れていつの間にか5年が過ぎました。

中学校班では、市内で8校、各校2名の管理員にて、隔日の就業

で、午後5時〜9時の4時間就業になります。

そして、私の日常生活の中で、シルバーでの仕事が、こんな役割や充実した気持ちを与えてくれます。また、先生方の仕事に取組む真摯な姿勢に感動することもしばしばです。生徒たちとの会話も、時として私に若さを与えてくれます。

シルバーの仕事は、自分の気持ちの持ち方でやりがいもあり、楽しいものになります。

最後に、これから入会しようと考えている方々は、何事も前向きにとらえて挑戦してみることをお勧めします。



## 天神様に守られて

民間事業所等班

中尾 浩子

私がシルバー人材センターに入会して、あつという間に8年9カ月が経ちました。

そして、この間いろいろな仕事に携わって参りました。思い出すと、「各種チラシ配布業務」やスポットで「家具転倒防止器具助成事業受付業務」「国勢調査整理仕分業務」等々です。チーム作業では、これまで多くの方々と出会い、楽しい経験をさせていただきました。

現在は、皆さんご存知の布多天神社で、お守り頒布や各種袋詰作業等に携わっております。時節柄12月、1月はなかなか忙しい日々を過ごすことになります。

合わせて春休みと夏休みには4人のチームワークで、学童休日見守り等の仕事を担当しています。

私は、24年間会社勤めをし、65歳で退職いたしました。その後、シルバーでの仕事を通して、特に地域の方々との関わり、仲間意識を持ち、常に新鮮な気持ちでい

られることに幸せを感じています。私の場合、今までは一人で就業することが多く、シルバーパスの更新業務のように、数人で一緒に仕事ができる時は、特に連帯感を感じています。また、シルバーでは仕事だけでなく地区班活動の中でも、地区委員を4年勤め、仲間作りができています。

最後に、シルバーで活動することとは、職群班や地区班活動を通して生き甲斐と健康を得られます。それに加え、何より大切な仲間を作り、充実した人生を送ることができるとは思いませんか。



のびのび広場



家庭菜園

ある日、突然「市民農園」の当選通知が市から来ました。

畑仕事も草取りもした事のない妻が、何かの情報を得て「市民農園」に応募したところ、見事当選、6畳一間位の菜園が手に入りました。三年毎に市が公募しているとの事で、これがなかなかの難関で当選が難しいそうです。

俺の競馬が当たらないのに、かみさんは運が強いな！なんて思い少しおもしろくない。

以前、私も田舎で畑仕事の経験がありましたので、土を耕し、種を蒔き、芽が出て来ると何十年振りにもまるで別世界の様な、のんびりとそして心が落ち着き、気持ちにゆとりを持てる感じがして、土いじりは良いものです。菜園の周

りの人たちと野菜のつくり方、今後何を植えるとか、褒めたりけなしたり和気あいあい楽しいものです。一つの共通する場があると話題が広がり、こうも人の輪が広がるのかと思います。

現実、シルバーで同じ職場仲間以外に、野菜の話から、こうも仲間が増えるのかと新しい発見をしたと思います。

(永沢 澄雄)



平成30年度  
下半期理事会報告

第6回・10月19日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

審議事項は、提案とおり承認

専門部会及び委員会等の報告4件  
第7回・11月16日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

(2)職員の勤勉手当に関する基準の一部改正

審議事項は、提案とおり承認

専門部会及び委員会等の報告7件  
第8回・12月21日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

審議事項は、提案とおり承認

専門部会及び委員会等の報告5件  
第9回・1月18日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

(2)理事・監事選考規程の一部改正

審議事項は、提案とおり承認

(3)謝礼金等支払基準の新設

専門部会及び委員会等の報告6件  
第10回・2月22日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

(2)平成31年度事業計画(案)

審議事項は、提案とおり承認

専門部会及び委員会等の報告6件  
第11回・3月22日(金) 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

(2)平成31年度予算(案)

(3)資金調達及び設備投資の見込み

(4)平成31年度配分金単価(案)

審議事項は、提案とおり承認

専門部会及び委員会等の報告5件

新入会員数

(H30年12月~平成31年2月)

地区	男	女	計
東部地区	6	3	9
西部地区	7	3	10
中部地区	9	8	17
南部地区	4	3	7
北部地区	5	5	10
計	31	22	53

事業実績内訳表

	H30 11月	H30 12月	H31 1月
会員数	1,609	1,617	1,630
受託件数	985	904	673
就業実人数	1,006	986	986
契約金額	(千円) 59,014	(千円) 54,875	(千円) 50,445

健康！地域貢献！生きがい！ 口コミで会員拡大を！

安全委員会だより

就業現場安全点検の報告

第2回「安全就業強化月間（12月）に事故防止のため、安全支援員（職群班リーダー）に就業現場の安全点検をお願いしました。57職群班・90名の会員の皆様より回答いただきました結果をご報告いたします。

安全心得10ヶ条より

④ 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと

↓90名中31名の方が不要もしくは守っていないと回答。職種を問わず、仕事の前にはストレッチなどで体をほぐしましょう。  
⑦ 共同作業では合図、連絡を正確に行うこと

↓90名中44名の方が不要もしくは守っていないと回答。単独就業でも、指差し確認を行い、自身自身へ注意喚起をしましょう。ご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございます。今後も安全への意識を高く持ち、事故ゼロを目指しましょう！

平成30年度傷害・賠償事故報告

区分	就業中	就業途上	合計
転倒・転落	7件	2件	9件
交通事故	—	3件	3件
切れ・挟まれ	3件	—	3件
熱中症	3件	—	3件
虫刺され	3件	—	3件
飛来・激突	2件	—	2件
傷害事故計	18件	5件	23件
賠償事故	12件	—	12件

（平成31年2月末現在）

転倒・転落事故多発！

安全就業へより一層の注意を

今年度の安全研修等予定

- 4月 安全支援員研修
- 5月 衛生管理研修
- 6月 熱中症研修
- 7月 安全就業強化月間
- 9月 自転車交通安全研修
- 10月 ストレッチ体操研修
- 11月 ウォーキング研修
- 12月 安全就業強化月間

安全ニュース

平成31年度安全標語 決定！！

応募作品 123 点の中から、10 作品が選考されました。○印の作品は東京都シルバー人材センター連合へ推薦いたします。多数のご応募ありがとうございました。（敬称略）

テーマ1「作業方法・手順の確認とルールの順守徹底」

- ① 聞いてない 俺は知らない 事故のもと（川村信介）
- ② 目くばりと 気くばりで ヒヤリハットを寄せつけず（永谷誠）
- ③ いいだろう だろうの先に 危険だけ（笹谷雄次）
- ④ 毎日の 慣れを待ってる 落とし穴（森本英輔）
- ⑤ さあ仕事 手順確かめ 安全就業（永石正宏）

テーマ2「わたしの健康維持・管理」

- ① 無理せずに 体調管理 忘れるな（近藤栄市）
- ② 今日ダメ 断る勇氣 我のため（笹谷雄次）
- ③ 食・眠・便 3点チェックで 健康管理（横山宏一）
- ④ 過信せず 健康管理で 事故防止（羽入田紀一）
- ⑤ 無理しない 心のゆとりが 事故なくす（永石正宏）





これからの  
事業予定

2019年	
4月2日(火)	就業希望会員の相談会
11日(木)	入会説明会
14日(日)	多摩川クリーン作戦
15日(月)	配分金支払い
16日(火)	職群班リーダー会議
18日(木)	新入会員研修
19日(金)	第1回理事会
24日(水)	全地区委員会
5月9日(木)	入会説明会
14日(火)	調布駅前清掃 ボランティア
16日(木)	新入会員研修
17日(金)	第2回理事会
20日(月)	配分金支払い
6月13日(木)	入会説明会
14日(金)	配分金支払い
14日(金)	第70回定時総会
20日(木)	新入会員研修

※技能職後継者育成研修案内

次の職種で就業を希望される方を対象に、研修会を計画いたしますので事務局まで連絡願います。

- ①除草
- ②草刈り
- ③塗装
- ④刃物研ぎ
- ⑤和洋裁
- ⑥植木剪定
- ⑦大工・左官
- ⑧襖・障子
- ⑨リサイクル自転車
- ⑩壁装

事務局だより

新年度を迎え、「平成」から元号も改まります。新たな時代の幕開けに合わせて、「地域に頼りにされるセンター」構築のため、より一層努力して参ります。

自転車保険

「サイクル安心保険」のご案内  
センターが加入する「シルバー保険」は、自転車を利用した賠償事故（加害事故）をはじめとして、経路途上における賠償事故は補償対象外となります。

以前にもご案内しましたが、東京都シルバー人材センター連合からお得な自転車保険があります。特性としては、保険加入年齢制限がないことや家族補償プラン、高額賠償限度額は1億円となります。この保険パンフレット（加入申込書付き）はセンター事務局に用意しております。  
是非、この機会に加入の検討をお願いいたします。



平成31年度会費について

今年度の会費千円を5月20日（月）に口座引き落としさせていただきます。なお、口座振替の未手続きの方は至急、事務局にて手続きをしてください。（ゆうちょ銀行通帳と届け出印を持参願います）

職群班リーダー・地区委員の方々へ

日頃は、職群班リーダー及び地区委員の方には、センター運営にご尽力いただいております。

「自主・自立」「共働・共助」の

センター理念において、センターと会員のパイプ役として、無くてはならない存在がリーダー及び地区委員の皆さんです。

引き続きご協力の程よろしくお願いたします。

編集後記

私達は、自分の生年月日を聞かれた時、ほとんどの人が元号で答える。元号表記は、公文書や契約書、さらには私文書でも多く使用されている。

この会報が、皆さんのお手元に届く頃には、平成に代わる新しい元号が公表され、5月1日から新元号が使われる。

調布市シルバー人材センター（以下、センター）は、昭和53年1月に設立され、平成31年1月で満41歳となった。「働くよろこび」は、センター設立の1年後創刊なので満40歳を迎えた。センターは昭和の終わり10年間に生まれ育ち、平成の30年間で成長、発展し今日の姿となった。「働くよろこび」は、この間センターの広報誌としてその発展を支えてきた。

私達には、新元号下の次世代に、センターが更に発展するよう引き継ぐ義務がある。私達広報委員は、その一助となるべく引き続き努力する所存です。

（横山 宏一）